



東京グリーン

Chartered 1973

〒135-0016
東京都江東区東陽 2-2-20
東京 YMCA 東陽町センター内



To Acknowledge the Duty that Accompanies Every Right

< 2026.10 >

BULLETIN

2026年7月～2027年6月

会 長 樋口 順英
副 会 長 青木 方枝
書 記 村杉 一榮
会 計 小仁 恵子
監 査 柿沼 敬喜
担当主事 熊沢 佳代

国際会長 J・W・エルトヴィク 「ブルーミュージックで眠れる巨人を目覚めさせる」
アジア太平洋地域会長 ラチャン・マニカーン 「アジア太平洋地域を BM で目覚めさせる」
東日本区理事 山下 真 「挑戦なくして進化なし」
関東東部部長 廣田 光司 「地域奉仕活動と YMCA サービスでクラブを元気に」
クラブ会長 樋口 順英 「若々しく、楽しいクラブライフ」

10月

「見よ 虐げられる人の涙を。彼らを慰める者はない。」コヘレトの言葉 第4章1節

*これは、痛烈な格差批判である。当時のユダヤ社会においても貧富の格差は大きく底辺に暮らす人々へ涙する者も居なかった。現在でも貧富の格差は広がるばかり、力が正義と言う世界は、2千年前と同じである。

2026年 10月例会

日時: 2026年10月21日(水) 17:30～20:00

場所: 東陽町センター

司会: 村杉 一榮メン、受付: 佐野 守メン

開会点鐘 樋口 会 長

ワイズソング、ワイズの信条唱和 全 員

ゲスト、ビジター紹介 樋口 会 長

聖句・お祈り・食事 西澤 紘一メン

活動報告

① 国際大会(ペナン)出席報告 青木 方枝メン

② 第40回チャリティーラン報告 軽部 わかな様
ニコニコひとこと 全 員

ハッピーバースデー 高谷 禎宜メン、柿沼 澄子メネット

各種報告 樋口 会 長 ほか

YMCA 報告 熊沢 担当主事

閉会の言葉・点鐘 樋口 会 長

2026年10月例会のご案内



(メンバースピーチ)

・ 10月例会では、第76回国際大会(ペナン)、および第40回インタナショナル・チャリティーランの模様を、参加されたお二人からご報告いただきます。

① 第76回国際大会(ペナン)報告: 青木 方枝メン

日時: 2026年9月10～13日

場所: マレーシア・ペナン



② 第40回チャリティーラン報告: 小仁 恵子メン

By「KIDS グリーンクラブ」窓口の軽部 わかな様

日時: 2026年9月26日(土) 10～

場所: 都立木場公園

【例会出席率】 在籍: 13名 9月出席率6/11 55%

出席: 9月 (メン6名、メネット0名) 計6名

【ニコニコ】¥12,500



◆2026年9月例会報告

日 時：2026年9月16日(水) 17:00～20:00

場 所：東陽町センター

出席者：青木、小仁、西澤、村杉、樋口、松本 数美各メン

ビジター：小野 健メン(札幌ク)、

権藤 徳彦メン(町田コスモス)

廣田 光司メン(千葉・関東東部部長)、

長尾 昌男メン(千葉 W・関東東部会計)

佐藤 健 メン(千葉 W・関東東部 CSY サ)

山崎 常久メン(江東・関東東部ユース、国際)

小原史奈子メン(Wウエスト)

▲ 関東東部部長(廣田 光司メン)公式訪問挨拶

● 26—27年度部長方針・活動計画のご説明

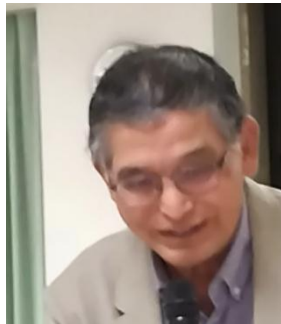
・CS・Yサ活動に活発
に取り組み、クラブを
元気に！

・各クラブのCS・Yサ
活動を知り、自クラ
ブへの参考にしよう。

・各クラブの卓話実績
をリスト化したので例会企画のヒントにしてください。

・関東東部30周年記念部大会を開催します。

実施予定：2027年2月6日(土)、記念品を検討中。



▲ 卓話

卓 題：「アフリカの村落給水・衛生事情」

卓話者：小野 健氏(札幌ワイズメンズクラブ会長)



- アフリカの衛生環境向上に貢献されている小野 健様(札幌ク会長)を卓話者にお迎えしました。
- ・仕事でいそがしくしている中で、ワイズ活動でこういうお時間をいただけるのが嬉しいです。
- ・北海道で生まれ育ち、サッカー一筋だったので、はじめは芝の仕事をしていました。
- ・先生が砂、緑化にかかわっていたので、青年海外協力隊に参加しセネガルにいき、それから30年この仕事に従事されています。
- 今はJACA国際協力の仕事をされています。

- アフリカ、ブルキナファソの人々の生活について、
 - ・まずは、西アフリカに位置する「ブルキナファソ」は、いったいどんな国なのか、歴史、政治、経済・産業保健、教育など基本情報を説明。
 - ・つぎに、村の人々の暮らしや民家や井戸が紹介され食事にも触れ。(ケムシは重要なタンパク源！)
 - ・50～80m深さの井戸を掘り、ポンプを取り付けて管理するしくみをつくる。・・・等々話が尽きません。



- ご多忙の中貴重なお話をお伺いすることができました。実に楽しく、ぜひ次回卓話第二弾で語っていただきたいと思います。

(村杉・樋口 記)

▲ ニコニコ近況報告

青木 方枝メン：(東京グリーン、副会長)



昨日、世界大会(ペナン)から帰ってきた。帰りにシンガポール散策したら、体調崩した人が多く、年を感じました。食文化の違いに驚いた。久しぶりのお弁当おいしい！

村杉 一榮メン：(同、書記)



とかく、「・・・雨の三日も降ればいい」という雨が雨がこうも続くと、高齢者は体調悪くなる。はやくお天気になって気分が晴れればいいのに・・・。

西澤 紘一メン：(同、聖句・祈祷)



今年度の毎月の聖句は、「コヘレトの言葉」から抜粋している。

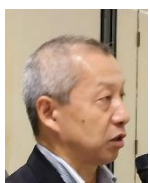
AIの時代になって、中国の発展がめざましいが、日本も頑張ってもらいたいものだ。

小仁 恵子メン：(同、会計)



本日の卓話者小野健様とは、ことし3月に京都パレス55周年例会でお目にかかり、そのご縁で卓話をいただくことになりました。ありがたいことです。

松本 数実メン：(東京YMCA国際事業部統括)



YMCAで35年奉職しています。今は学校関係の統括をしています。チャリランへのご支援ありがとうございます。(この度例会運営でPC操作などご支援いただき感謝です)

樫藤 徳彦メン：(町田コスモス)



青木メンと同じく第76回国際大会(ペナン)に参加し昨日帰国したばかりです。
小野さんの勤務先が町田なのと、アフリカの話に興味あり楽しみに来ました。

小原 史奈子メン：(ワイドウェスト)



当クラブは「西」つながりで、9月5日京都部会にて、「ヘキサゴン DBC 締結式」6クラブ締結しデビューをしました。

長尾 昌男メン：(千葉ウェスト・関東東部家計)



廣田関東部部長に同行しました。
千葉ウェストも、ワイドウェストと同様、京都部会に参加し楽しい交流ができました。

佐藤 健メン：(千葉ウェスト・関東東部CSYサ主査)



樋口メンの紹介で来ました。
ワイルドな話がだい好きですので、興味深々です。

山崎 常久メン：(江東・関東東部ユース、国際・交流主査)



60才になってもラグビーを続けており、その筋の関東甲信越大会にも出場しています。

◆第40回チャリティーラン参加報告

日時：2026年9月26日(土)10:00～

場所：都立木場公園

グリーン参加者：村杉、小仁両メン

- ・当日は終日雨予報で朝から小雨が降っていましたが、徐々に天候が回復してきましたが、晴れることはありませんでした。
- ・今年の駅伝参加チームは48チーム、288人のランナーと伴走者が力いっぱい走り抜けました。
- ・「東京YMCA東陽町センター Team東陽町カルガモ」がなんと！第2位(準優勝)という素晴らしい成績を収めました。
- ・「KIDSグリーンクラブ」は子ども3人大人3人のチームで快速をみせ40位。そして第40回大会の特別賞プラス賞品をいただきました。疲れた表情の子どもたちは笑顔に変わっていました。来年も両チーム共に頑張ってくださいね！ (小仁 記)



【写真上】「Team東陽町カルガモ」の勝どき！

【写真下】「KIDSグリーンクラブ」も頑張った！



▲連絡事項

① 熊本地震支援

熊沢担当主事が、10月13～23日八代市の避難所運営支援にいきます。

▲ハッピーバースデー：佐野、西澤、早瀬各メン

(村杉、樋口 記)

◆11月例会のご案内

日時：11月18日(水)17:30～19:30

卓話者：森下 昌一郎氏

卓 題：「太平洋を渡った人形たち」

日米民間交流の一断面 ―青い目の人形(友情人形)と答礼人形を中心に―

※昭和初期にアメリカから日本の学校などに送られた所謂「青い目の人形」とその返礼としてアメリカに送られた「答礼人形」の経緯とその後から、戦前期の日米民間交流の一側面をそれぞれの関係者に焦点を当ててお話しします。

(連絡先：樋口、小仁)

◆今後の主なスケジュール

- 1) 10月7日(水) 神田川船の会打合せ(秋葉原15～)
- 2) 10月10日(土) 第94回神田川船の会(浅草橋)
- 3) 10月14日(水) 10月第二例会(Zoom) 15:00～
- 4) 10月21日(水) 10月第一例会(東陽町) 17:30～
- 5) 10月30日(金) 埼玉ク、50周年例会(青木、小仁)
- 6) 11月11日(水) 11月第二例会(Zoom) 15:00～
- 7) 11月18日(水) 11月第一例会(東陽町) 17:30～
- 8) 12月16日(水) 12月クリスマス例会(時間、場所未定)
- 9) 1月 9日(土) 在京ワイズ新年会(東陽町)

(樋口 記)

VIVA CLASSICAL

秋に愁いのモーツァルト 交響曲第40番ト短調



W・アマデウス・モーツァルト作曲(1756～1791)

交響曲第40番ト短調 K550(1788)

指揮:サー・ネヴィル・マリナー (1924-2016)

アカデミー室内管弦楽団(ASMF) (1970年代録音)

モーツァルト晩年の三大交響曲の一つ、愁いを持ったト短調のメロディーが人気の曲です。

とかくモーツァルトの短調の曲は、独特の愁いを感じますが、ときどき心のどこかに在る、もの寂しい感情が染み出してくるのではないのでしょうか。晩年のピアノ曲、アダージョ ロ短調 K540などはその極みです。

さて、交響曲第40番ト短調は、曲全体に寂寥感が漂うとともに、ときにほのかな明るい光もかすかに感じられ、ときに激しく厳しくもあります。深遠な曲です。

聴きどころはやはり第1楽章の冒頭、ビオラの伴奏でヴァイオリンが詠うメロディーです。ポピュラー音楽にも取り上げられています。

第2楽章はシックで穏やかな表情、第3楽章メヌエットは暗い色調でこれでは踊れない。第4楽章は何かと戦っているような緊張感があり激情的に曲を結びます。

なお、本曲はときに「かなしさは疾走する」曲といわれますが明らかな誤解です。この言葉は小林秀雄著「モーツァルト」からの引用ですが、本書をよく読むと第40番のことだとはどこにも書いてありません。多分誰かが当該ページに載っている弦楽五重奏曲 K516の楽譜をよみ間違っただけだと思います。

推奨 CD は、サー・ネヴィル・マリナー指揮ASMFです。何の変哲もない演奏ですが、耳ざわりが良いのでなんとなく心が安まります。(ただいま廃盤で、復刻が待たれます)

しみじみ聴くには、ワルター、バーム、クレンペラー、セル、クーベリックなど味のある名演が目白押しです。

(樋口 記)

YMCA コーナー

1. (一社)日本野球機構と(公財)日本高等学校野球連盟による「キッズファーストアクション」として、8月31日、キャナルコート保育園にて侍ジャパンU-18選手18名と5歳児19名との交流会を実施した。選手の丁寧な指導のもと、野球あそび体験などを通して体を動かす楽しさを共有した。
2. 9月12日、「2026災害スタディ」を江東区社会福祉協議会と共催で、東陽町センターで開催し、地域の諸団体や企業、東京YMCA会員・職員等48名が参加した。防災街歩きプログラムや非常食やAED体験、防災スリッパ作り等のワークを通して、多角的な視点から災害について学んだ。
3. 9月26日、「第40回東京YMCA国際チャリティーラン2026」が都立木場公園で開催された。当日は、48チーム288人のランナーが参加した他、子どもたち、ボランティア、スタッフなど合わせて約1,100名が集った。益金は4,816,749円となり、東京YMCAと全国YMCAが行う障がい児支援プログラムのために用いる。なお、40回を記念した全国YMCA一斉オンラインチャリティーウォークを11月29日～12月13日に実施する。
4. 2027年4月、世田谷区のYMCA保育園ねがい内に、小学1年生を対象とした新たな放課後児童クラブ「YMCAキッズクラブのぞみ」を開所する。子どもの自主性や安心できる居場所づくりを軸に、野外活動や国際交流など多様なプログラムを展開予定。
5. 熊本地震被災地支援として八代市の避難所運営支援を継続しており、12月末頃まで交替でスタッフ派遣を行う。9月19日～21日には、阿蘇キャンプにて八代市の小中学生を対象としたリフレッシュキャンプ「あおぞらキャンプ」が実施され、東京YMCAからユースリーダー3名が参加した。
6. 今後の主な行事予定
 - ・「J.T.スウィフト主事&ミラー主事墓前礼拝」(横浜YMCA共催)10月24日(横浜外国人墓地)
 - ・「第28回愛恵エッセイ」11月13日まで作品募集(愛恵福祉支援財団との共催)
テーマ: 豊かな福祉社会を創るために-私たちが今、できること-
 - ・「第24回日本YMCA大会」11月27日～29日(東山荘)
テーマ: Evolving Together
 - ・「YMCA/YWCA合同祈禱週礼拝」11月12日(山手)
 - ・「国際協力一斉街頭募金」11月14日 新宿駅周辺
 - ・「賛助会年会・アドバイザー会」11月16日(市ヶ谷)
 - ・「全国YMCAオンラインチャリティーウォーク」

11月29日～12月13日

(クラブ担当主事 熊沢 記)